

南区まちづくり ビジョンの検証



令和4年5月
南区役所総務企画課

目次

1. まちづくりビジョンの検証の目的
2. まちづくりビジョンの検証の進め方
3. めざす区の姿（現行ビジョン）
4. まちづくりの推進体制イメージ
5. 基本目標ごとの主な取組と成果
6. 平成24年度と令和元年度に実施した南区まちづくりに関するアンケートの比較
7. 熊本市の歩み（政令指定都市以降）
8. 政令指定都市以降に建設された南区管内の施設（ハード面）



1. まちづくりビジョンの検証の目的

■目的

現行ビジョンの検証にあたっては、各基本目標に関するこれまでの取り組みや実績等を整理し、まちづくり懇話会やワークショップ等において総合的な評価及び検討課題等の抽出を行い、今後のまちづくりビジョンに反映していくことを目的とします。

この検証による成果をもとに、南区の魅力・特性を最大限に活かし、地域が抱える様々な課題解決に取り組み、持続可能なまちづくりの実現に向け、行政と区民が協働による、誰もがいきいきと暮らせる南区を目指してまいります。

■南区まちづくりビジョン策定までの経緯

・平成24年4月 政令指定都市移行

熊本市に5つの区（中央・東・西・南・北）を設置

・平成25年3月 南区まちづくりビジョンの策定

政令指定都市移行後の区の魅力・特性を生かした協働で進めるまちづくりの方向性を示すものとして、「南区まちづくりビジョン」を策定。めざす区の姿を「いきいき暮らしのまち南区」とし、その実現に向けた目標年次を10年後の令和4年度（2022年度）に定める。

・平成30年3月 まちづくりビジョンの改訂

「熊本地震」や「まちづくりセンターの設置」等、様々な情勢の変化を踏まえ、懇話会の意見や高校生等を含めたワークショップ等による意見を反映し、地域の復興に向けたビジョンの改訂を行った。



2. まちづくりビジョンの検証の進め方

検証期間：5～8月

まちづくり懇話会

自治会等の
地域団体

まちづくり団体

福祉団体

商工会他各種団体

区 民

自治会、まちづくり団体及び学生も交えたワークショップの開催や、市民アンケートを実施し、意見聴取を行い検証を進める。

9月予定

検証報告書の作成

※次期ビジョンの策定期間は未定



3. めざす区の姿（現行ビジョン）

～みんなでつなぎ、みがき、ひろげる～ いきいき暮らしのまち 南区

いきいきとした自然や緑が育まれ
活きの良い水産物、新鮮な農産物がとれ
永い歴史・文化が息づき人々が活発に交流し
暮らしの中に伝統文化のある粋で
子どもから大人までが、安全で健康に
生き生きと暮らす

このようなまちづくりを、世代を超えて絆をつくり、
南区の魅力を磨きあげ、地域全体と
将来に向かって広がっていきます。



市民協働

熊本市第7次
総合計画

第2次熊本市
都市マスタープラン

調整

整合

重点目標
復興するまち

南区まちづくりビジョン

基本目標1
農と漁業を
誇れるまち

基本目標2
歴史・文化を
育むまち

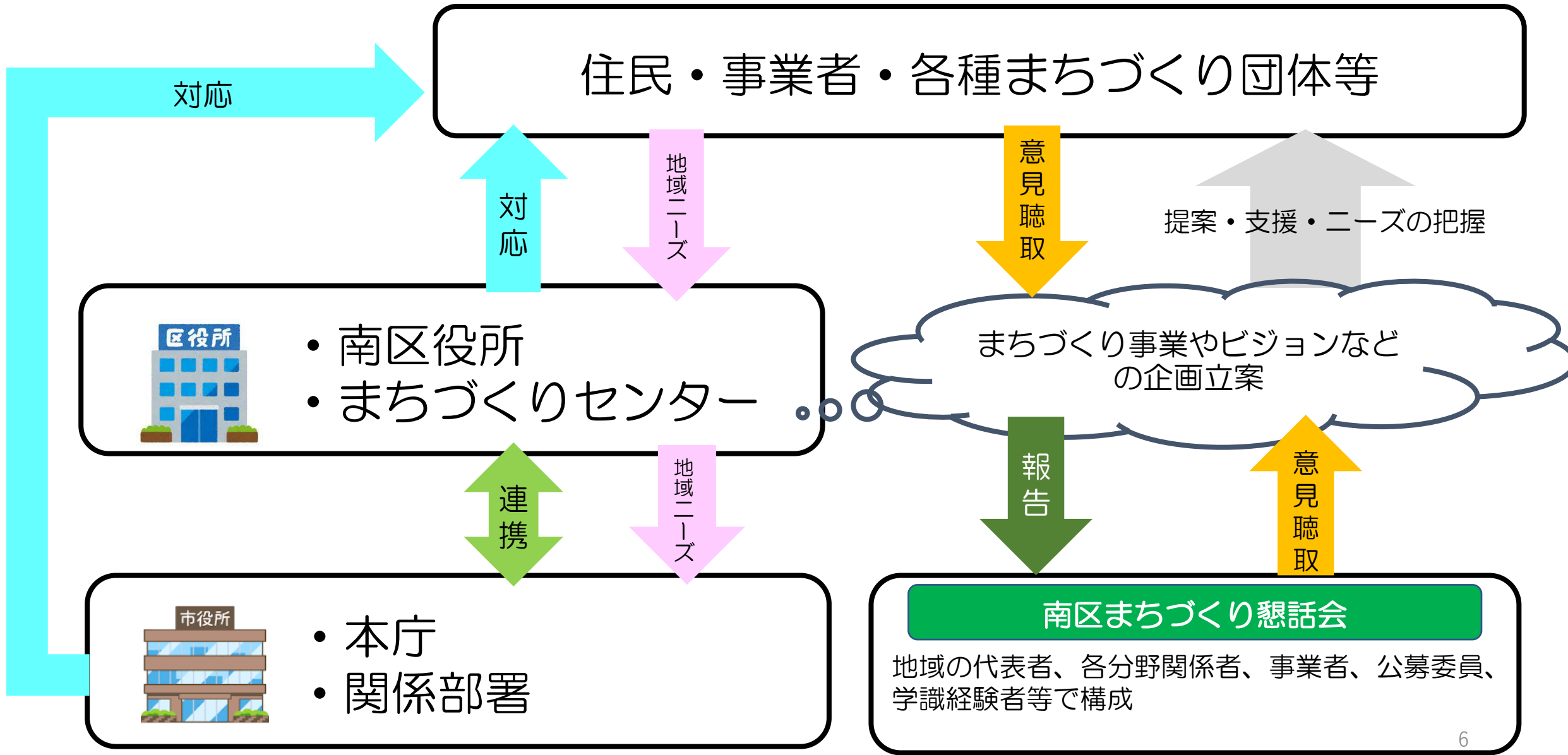
基本目標3
自然と共生し
た住みやすい
まち

基本目標4
みんなが健康
で元気なまち

基本目標5
地域ぐるみで
子どもを育て
るまち

基本目標6
安全・安心な
まち

4. まちづくりの推進体制イメージ



5. 基本目標ごとの主な取組と成果

■基本目標1 農と漁業を誇れるまち

取組方針	主な取組	成果・実績
次の世代に農漁業をつなぎます	<p>◆新規作物・新技術導入支援事業（農水局） 活力ある農業を推進するため、新規作物・新規品種の導入や新しい生産流通の技術・資材の導入を目的とした調査・実証等の取組支援を行った。</p>	<p>◆認定農業者数（南区） H26：501件 ⇒ R3：481件</p>
	<p>◆共同利用機械・施設整備事業（農水局） 活力ある農業を推進するため、農作物の生産出荷に係る共同利用機械・施設等の導入のための補助を行った。</p>	<p>◆集落営農組織数 （市） H26：30件 ⇒ R3：29件 （南区） H26：21件 ⇒ R3：21件</p>
	<p>◆世代間交流促進事業（R元年度・南区・350千円） 高齢者を講師に児童と保護者を対象として、農業体験や郷土料理づくり、昔遊び等の体験型プログラムを実施し、世代間及び地域交流を図った。</p>	<p>◆体験型プログラム参加者数のべ300名</p>
生産者の顔が見える安全安心な農水産物を提供します	<p>◆エコファーマー及び有作くん認定商品の推進（農水局） 安全で高品質な農産物の提供はもとより、低農薬や肥料適正使用に取り組むなど、環境に配慮した農業を推進した。</p>	<p>◆減農薬生産者数 R3：326件</p>
	<p>◆熊本市城南地域物産館「火の君マルシェ」開館（H26年度・農水局） 直売所での販売やイベントなどを通じ、地元農水産物についての情報を発信し、消費者と生産者の相互理解と関心を高めた。</p>	<p>◆物産館来館者数 R3：約153,000名</p>
多彩な農水産物への関心を高め、地産地消を進めます	<p>◆南区“いきいき”フェスタ開催（H25～H29・南区） JAや熊本市認定農業者協議会助成の会などの地域団体等と連携し、南区の多彩な農水産物をアピールするイベントを開催した。</p>	<p>◆フェスタ来場者数 H25：約9,000人 ⇒ H29：約4,000人</p>
	<p>◆「おいしい南区」魅力発信事業（R3年度・南区・1,508千円） 南区特産のなす・キュウリ等を食材にレシピコンテスト等を開催し、多数の応募があった。</p>	<p>◆コンテスト応募数 298点</p>

5. 基本目標ごとの主な取組と成果

■基本目標2 歴史・文化を育むまち

取組方針	主な取組	成果・実績
地域の歴史や伝統、文化を知り、郷土愛を深めます	<p>◆南区の魅力発信バスツアー（R元年度・南区・141千円） 南区の一体感を醸成し、まちづくりへの関心度向上を図るため六殿神社、塚原古墳公園などの文化財や豊かな自然を巡るバスツアーを開催した。</p>	<p>◆バスツアー参加者数 34人</p>
	<p>◆地域力強化支援事業（H30年度・南区・631千円） 地域住民が関わり合う場の提供を支援するため、塚原歴史民資料館、塚原古墳公園にて星空観察などを行い一泊体験をした。</p>	<p>◆一泊体験参加者数 32人</p>
まちの資源として、地域の歴史等の情報を発信し、人々の交流を活発にします	<p>◆南区を歩こう～まち歩き手帖作成（南区） 南区をもっとよく知る機会となるように、また、新たな南区のたからものを発見できるまち歩きマップを作成。</p>	<p>◆手帖発行部数 4,500冊</p>
	<p>◆南区“いきいき”フェスタ開催（H25～H29：南区） 南区各地域に残る伝承文化を紹介するイベントやパネル展等を開催した。</p>	<p>◆フェスタ来場者数 H25：約9,000人 ⇒ H29：4,000人</p>
歴史や伝統、文化を子どもたちに伝えます	<p>◆コミュニティ形成支援事業（R1：南区・150千円） 熊本地震により崩壊した旧富合町において有形文化財に指定されていた石造りの水門「井樋堰」の歴史的背景や機能を調査報告書として記録し、400年守り維持されていた貴重な土木遺産を次世代に伝承した。</p>	<p>◆報告書配布数 200冊</p>
	<p>◆「くまもと歴史写真部」Instagram開設（R3：文化市民局） 身近にある歴史的な文化資源を撮影してInstagramに投稿し、皆で熊本市の魅力発信・共有。</p>	<p>◆フォロワー数 546人 ※R4.5月</p>
	<p>◆南区の“たからもの”活用事業（R2：南区） 南区の魅力発見による郷土愛を醸成するため、地域で大切にしている施設や歴史的・文化的資源、景観等についてアンケートを実施。</p>	<p>◆アンケート回答数 167回</p>

5. 基本目標ごとの主な取組と成果

■基本目標3 自然と共生した住みやすいまち

取組方針	主な取組	成果・実績
山・川・海に身近に親しみ、豊かな自然を次の世代に継承します	<p>◆自然を活かした地域連携支援事業（H26～H29：南区） 南区の活動団体と共同で、自然に親しむイベント（穴掘り大会、加勢川カヌー下り、雁回山わくわくウォーキング等）を実施した。</p>	<p>◆地域連携支援事業のイベント参加者（延人数） H26：186人 ⇒ H29：145人</p>
	<p>◆生物多様性に関するイベント開催（H29～：環境局） 毎年5月に動植物園で、生物多様性について楽しく学ぶイベントを開催。</p> <p>◆いきもんネット（H30～：環境局） 生物多様性の保全に関する自主活動に取り組む市民活動団体や事業者、学校、行政機関などが連携・協働し、情報を発信する制度を創設</p>	<p>◆生物多様性について知っている市民の割合（市） H24：19.1% ⇒ R2：16.2%</p>
花や緑があふれるきれいなまちをつくります	<p>◆花苗生産配布業務委託（R3：環境局） 地域の公共の場所で花の植栽、管理を行う活動に対し、自治会やボランティア団体を対象に、花苗を配付する。</p> <p>◆花のまちづくり育成事業（R1～R3：幸田まちセン） 小学校で肥後菖蒲の植え付けや肥後六花の学習会、肥後銀行で肥後山茶花の展示会を開催。また、スタンプラリーを開催するなど地区全体での花のまちづくりを実施した。</p>	<p>◆花苗配布（南区） R3夏季 18,000株 R3冬季 16,470株</p>
公共交通の利便性により、利用を促進します	<p>◆デマンド型乗合タクシー（H25～：都市建設局） 公共交通空白地域と公共交通不便地域において、乗合タクシーを運行。</p> <p>◆高齢者の移動手段に関する調査（R3：南区） 公共交通不便地域等に居住する65歳以上の高齢者（22人）に移動手段や乗合タクシーへの要望についてインタビュー調査を実施した。</p>	<p>◆公共交通空白地域乗合タクシー運行実績(南区) H25：5便/ 9人 ⇒ R2：825便/954人</p> <p>◆公共交通機関利用者数（市） H24：5,554万人 ⇒ R1：5,322万人</p> <p>◆JR駅別乗車人員（人/日） H30：西熊本 1,121 川尻 982 富合 594 R1：西熊本 1,251 川尻 951 富合 615 R2：西熊本 973 川尻 737 富合 500</p>

5. 基本目標ごとの主な取組と成果

■基本目標4 みんなが健康で元気なまち

取組方針	主な取組	成果・実績
一人ひとりが健康に関心を持ち、自ら健康づくりに取り組む環境をつくります	<p>◆南区ウォーキングキャンペーン（H26～R1：南区） 区民一人ひとりの健康意識の向上や運動に親しむ環境づくりを目的に、校区対抗などの団体戦、個人戦でそれぞれ歩いた歩数を競い合うキャンペーンを実施した。</p> <p>◆8020推進員育成事業（H24～：健康福祉局・南区） 歯科保健を推進するボランティア（8020推進員）の育成や、8020推進員が地域住民を対象に実施する歯科保健啓発活動の支援を行う。</p>	<p>◆南区ウォーキングキャンペーン参加者 H26：120人 ⇒ R1：402人</p> <p>◆8020推進員講座終了者（南区） （南区）H28：5人 ⇒ R2：26人</p> <p>◆8020推進員地域活動支援事業参加者 （健康福祉局・南区） H28：7,922人 ⇒ R1：14,704人</p>
地域の資源を活用し、楽しく運動できる取り組みを進めます	<p>◆南区“いきいき”スポーツ大会（H26～R1：南区） 校区ごとにチーム編成し、区内のスポーツ施設でグラウンドゴルフ大会、ミニバレー大会を行った。</p> <p>◆南区フットパスコースづくり支援事業（H27・H29：南区） 地域住民と共同で川尻・城南地域のフットパスコースを作成。</p> <p>◆南区まち歩き手帖の作成（H25・H27：南区） 南区の歴史や自然に触れながら、まち歩きやサイクリングを楽しめるコースを紹介する手帖を作成した。</p>	<p>◆南区“いきいき”スポーツ大会参加者 H26：344人 ⇒ R1：289人</p> <p>※参考 ◆総合型地域スポーツクラブ会員数（南区） H24：6クラブ/1,540人 ⇒ R1：9クラブ/2,023人</p>
高齢者・障がい者の生きがいづくりを進めます	<p>◆ふれあい・いきいきサロン事業（H30～：健康福祉局・南区） 高齢者が交流を深め、孤立化や閉じこもりを防ぐ集いの場の支援</p> <p>◆くまもと元気くらぶ活動支援事業（H26～：健康福祉局・南区） 介護予防を目的として住民主体で活動する高齢者グループの支援事業</p> <p>◆障がい者サポート企業・団体認定事業（H26～：健康福祉局） 障がいのある方が働きやすい環境整備やスタッフの育成、障がい者施設と企業の連携による商品開発など、スキルを活かした活動を行う団体を認定し、紹介する。</p>	<p>◆ふれあい・いきいきサロン数（南区） H30：66件 ⇒ R2：90件</p> <p>◆くまもと元気くらぶ団体数（南区） H29：2団体 ⇒ R3：12団体</p> <p>◆障がい者サポート企業・団体（市） H26：8団体 ⇒ R2：97団体</p>

5. 基本目標ごとの主な取組と成果

■基本目標5 地域ぐるみで子どもを育てるまち

取組方針	主な取組	成果・実績
世代間の交流を深め、子どもたちに思いやりの心を育みます	<p>◆世代間交流促進事業（R1年度・幸田まちセン） 高齢者を講師に児童とその保護者を対象として、農業体験や郷土料理づくり、昔遊び等の体験型プログラムを実施し世代間の交流を図った。</p>	<p>◆世代間交流促進事業 参加者：約300人</p>
	<p>◆南部世代間交流事業（H29年度・南部まちセン） おとなと子どもでしゃべり場「トークフォークダンス」開催 子どもが地域の仕組みや役員の役割を学び、地域活動を知るきっかけとし、担い手育成につなげる。</p>	<p>◆管内の小中学生・自治会役員・交通指導員等が参加し、地域住民のきずなを深めた。 参加人数：地域住民50人、小中学生50人</p>
子どもたちがのびのびと学び、遊べる環境をつくりまします	<p>◆南区子どもいきいき学びフェア（H26～28・南区） 地域を愛する心を育むことを目的とし、南区の将来を担う子供たちに区の魅力・特性を学ぶ機会を提供し、南区の魅力に関する体験講座やステージ発表等、子どもたちが参加・体験するイベントを開催。</p>	<p>◆南区子どもいきいき学びフェア H26：約1,100人 H27：約1,000人</p>
	<p>◆中無田閘門プレイパーク（H28） 中無田閘門（熊本水遺産にも登録されているパナマ運河のミニ版）で、カヌー、釣り、ペットボトルロケット、弓など様々なイベントを開催した。</p>	<p>◆冒険遊び場（プレイパーク） 南区：7ヶ所（市内22ヶ所）</p>
	<p>◆「インクルーシブ（分け隔てのない）遊具」の設置（R3・公園課） 九州発・障害の有無にかかわらず子どもたちが一緒に遊べる遊具を平成中央公園に設置</p>	<p>※参考 ◆南区管内図書館登録者数 H28：27,539人→R2：33,129人</p>
人や地域のつながりを深め、子育てしやすいまちをつくりまします	<p>◆子育て支援ネットワーク事業（保健子ども課） 各校区で結成された子育て支援ネットワーク活動の課題や解決方法を考え、「地域の子育て支援を地域で考え、実践するしくみ」を作るための活動を支援するもの。</p>	<p>◆年間2回会合を開催 延べ581名が参加（H24～R1） （R2・3はアンケートのみ） ◆「熊本市子ども輝き未来プラン2020」策定（R1）</p>
	<p>◆地域育児サークル支援事業（H24～・保健子ども課） 各校区で実施されている子育てサークルに市から専門職（保健師・栄養士等）が技術支援を実施し、地域の自主的な活動を支援できた。</p>	<p>◆開催回数1,497回（H24～R3）</p>

5. 基本目標ごとの主な取組と成果

■基本目標6 安全・安心なまち

取組方針	主な取組	成果・実績
<p>地域を知り、防災意識を高め、一人ひとりが行動します。</p>	<p>◆防災に強いまちづくり事業等（H25年度～：南区） 地域防災組織の活動促進のため、災害に関する研修等を実施し、防災力の向上に繋げる。</p> <p>◆南区防災フォーラムの実施（R3：南区） 有識者の講演、パネルディスカッションを通して地域防災力の向上を図る。</p>	<p>◆自主防災クラブ数 H24：104 → R3：163</p> <p>◆地域版ハザードマップ作製数 H24：0 → R3：147</p>
<p>ネットワークをつくり、地域ぐるみで支え合う体制をつくります。</p>	<p>◆避難所運営委員会設立及び活動助成経費（R2：南区） 避難所運営委員会への設立及び活動支援助成金として、30,000円を各避難所運営委員会へ助成し、地域の防災力の向上を図る。</p>	<p>校区防災連絡会 21/21校区 避難所運営委員会 40/43校区 自主防災クラブ 163/164自治会 ハザードマップの作成状況 89.6% ※R3年度末時点</p>
<p>河川や水路の改修など治水対策に取り組みます。</p>	<p>◆河川・水路改修事業（R2～R3：南区土木センター） 近年多発する局所的集中豪雨等に伴う浸水被害解消のため準用河川の改修を実施した。また、地域からの要望により、水の流れによる浸食防止・耐久性の向上等を目的とし、土水路からコンクリート水路への改修工事を行った。</p>	<p>河川改修 R2：1箇所 R3：4箇所 水路改修 R2：5箇所 R3：7箇所</p>
<p>地域で防犯や交通安全活動に取り組みます。</p>	<p>◆熊本市校区等防犯協会補助金（H21年度～：文化市民局） 地域での積極的な防犯活動等を行う校区等防犯協会の円滑な運営のため、経費の一部を補助する。</p> <p>◇幸田さるいて守る事業（R2：幸田） 地域住民の健康づくりと地域の防犯・見守りの推進を目的に実施。</p>	<p>◆校区等防犯協会数：23団体（南区） 青パト車パトロール：861回（R2累計） 見守りパトロール：813回（R2累計） 補助交付金額（R2）：7,204,000円</p> <p>◇学校・ささえりあと協働で防犯・高齢者の見守りのためのウォーキングマップを幸田管轄を南北に分けて作製した。</p>

5. 基本目標ごとの主な取組と成果

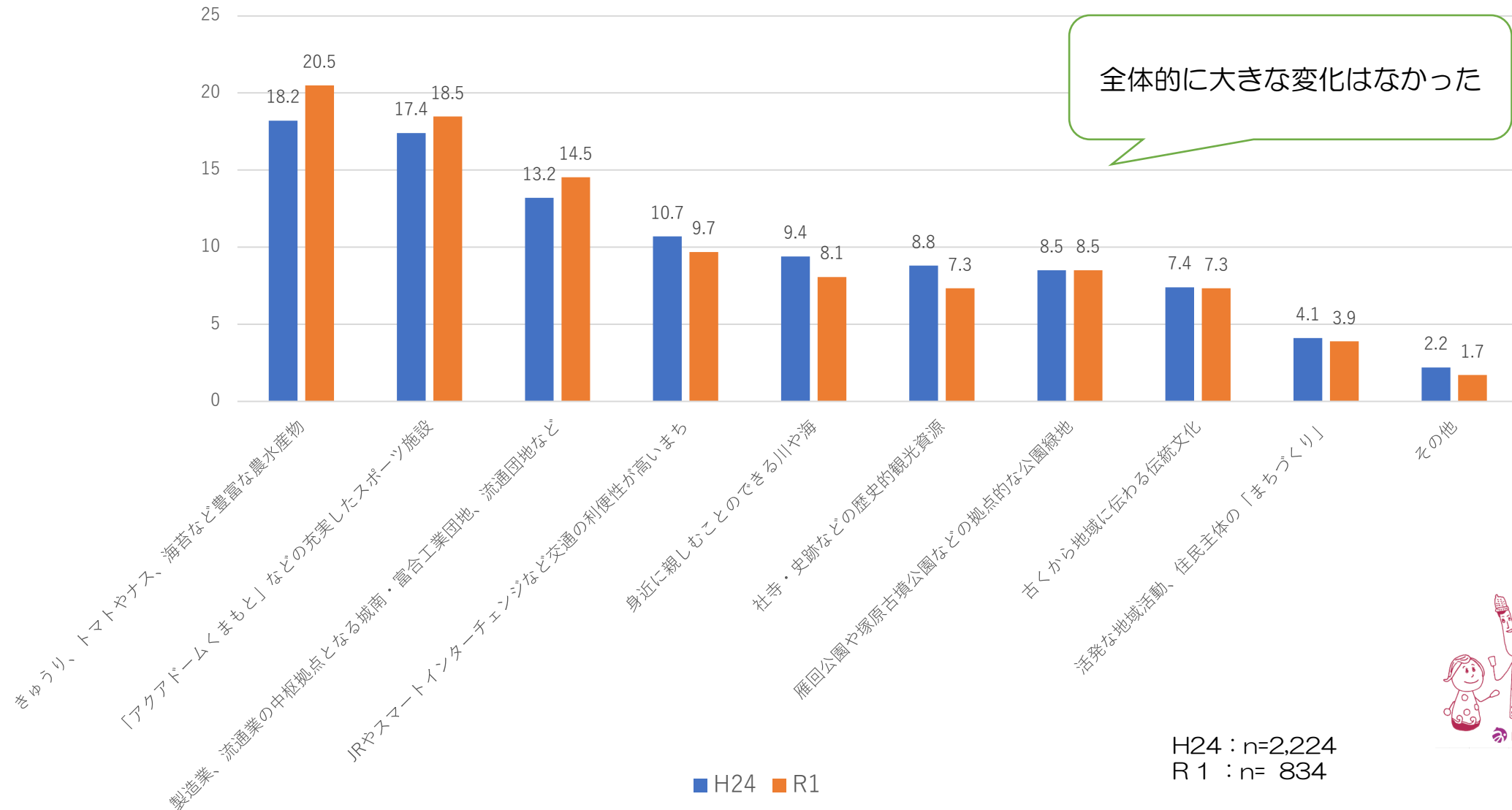
■重点目標

復興するまち

取組方針	主な取組	成果・実績
被災者の生活再建に向けた総合的な支援に取り組みます	<p>◆歯と口の健康づくり支援事業（R1～R3：南区保健子ども課） 健康センターや災害公営住宅集会所等において、被災者の健康維持を目的に、歯科相談、化粧療法を活用した口腔ケア教室、スポーツ吹矢体験及び8020推進員による啓発を実施</p> <p>◆地域コミュニティ形成・強化支援経費（R1～R2：南区） 熊本地震で甚大な被害を受けた城南町土鹿野地区の復興に向けた住民組織の運営を支援するもの</p>	<p>◆南区の災害公営住宅の整備戸数：191戸 城南地区・白藤（5団地）</p> <p>◆仮設住宅入居者 11,052世帯（H29.5：市内全域）→0世帯（R3：南区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生によるまち歩きの実施（住宅再建調査等） ・意見交換会等の開催（土鹿野自治会総会参加等） ・新たなイベントの企画提案（特産物「栗」の活用）
日頃から「おたがいさま」で支え合います	<p>◆仮設住宅等入居者・退去者支援事業（R3：南区保健子ども課） 被災者が新たなコミュニティにおいて孤立化しないことを目的とし、専門の講師による支援者のための見守り講座を開催</p> <p>◆災害公営住宅入居者交流支援（R1：南区） 災害公営住宅入居者が互いに支えあえる関係性の構築を図るため、餅つき大会や昼食バイキング等の交流会を開催</p>	<p>◆計10回・総数184人が受講した。また、講座を集約したDVDを作成し、民生委員児童委員協議会に配布した。</p> <p>◆入居者交流会参加者（R1：南区） 4回／285名</p> <p>(※参考) 町内自治会加入率 (市全体) H24：86.80%→R3：85.26% (▲1.54%) (南区) H24：98.12%→R3：95.45% (▲2.67%)</p>
防災・減災のまちをつくります	<p>◆地域・防災に関するアンケート調査（R3：南区） 熊本大学と共同で、本市津波高潮被害地域（天明地区）における防災対策・避難行動の判断基準等の調査・分析に関するアンケート調査を実施</p>	<p>◆集計・分析結果による基礎資料を作成・地域住民への周知により、R4年度以降の防災・減災対策の強化に繋げる。</p>

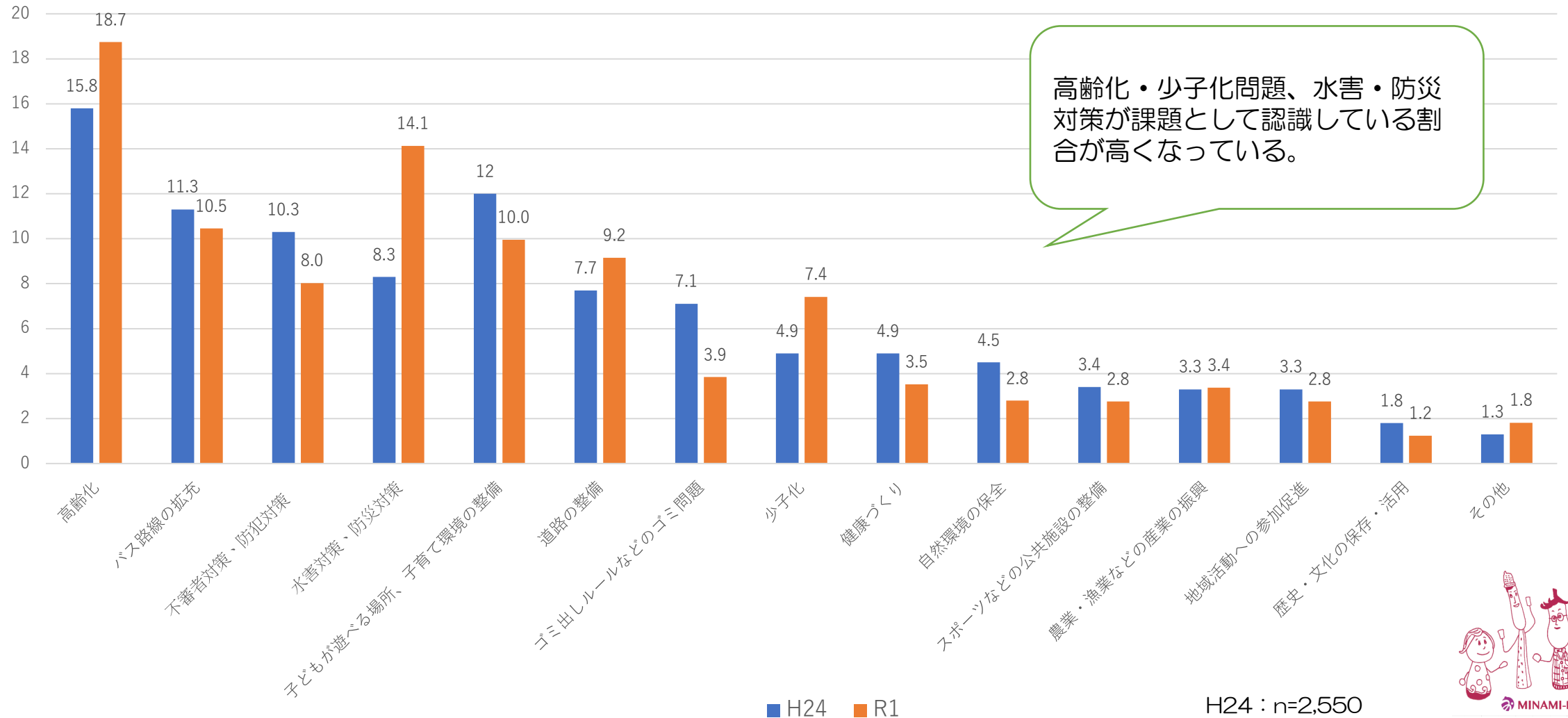
6. 南区のまちづくりに関するアンケートの比較（H24-R1）

南区の特徴や魅力はどのようなことだと思いますか？



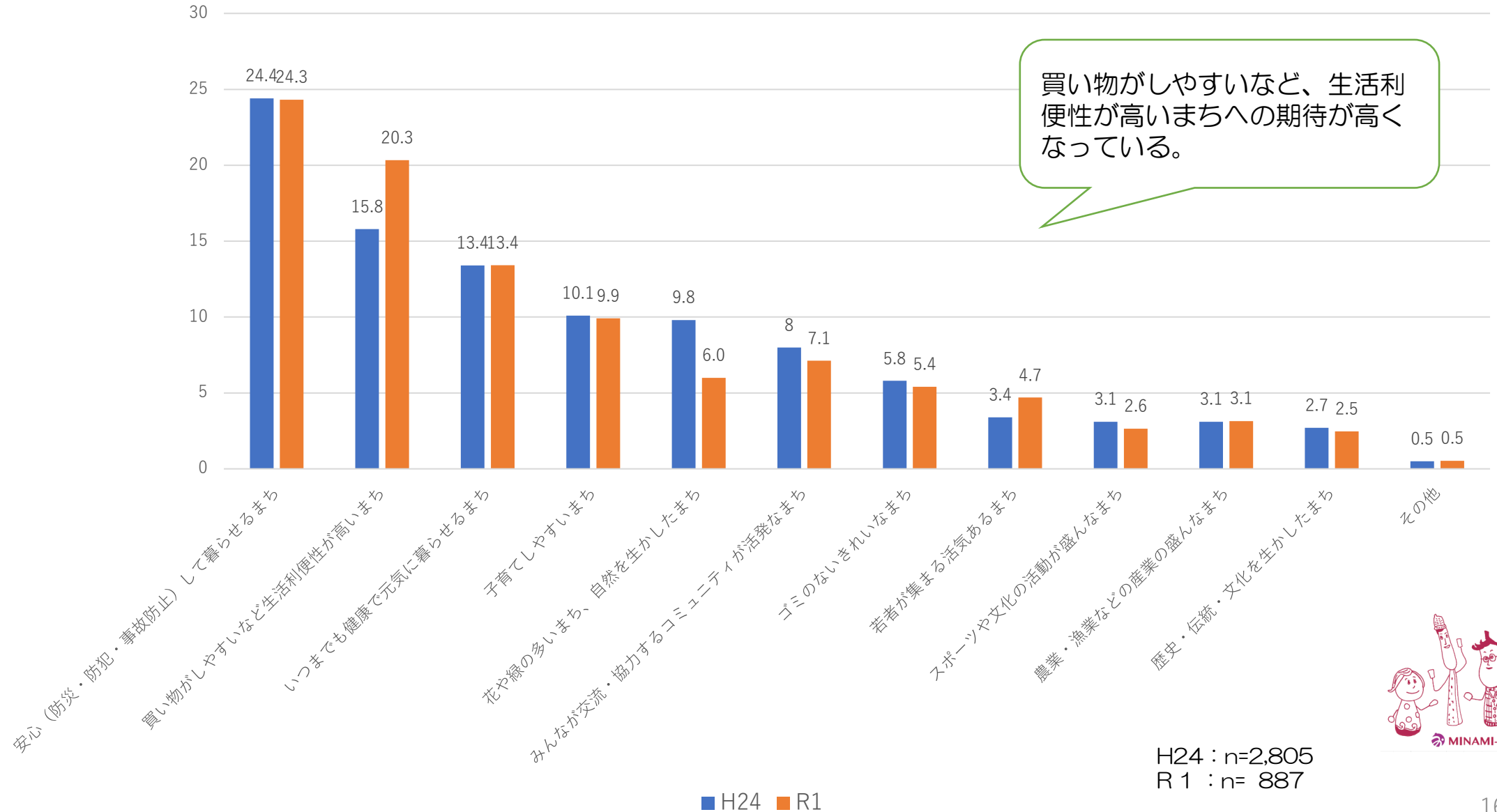
6. 南区のまちづくりに関するアンケートの比較 (H24-R1)

現在、どのような課題があると思いますか？



6. 南区のまちづくりに関するアンケートの比較 (H24-R1)

将来、どのようなまちや地域になってほしいと思いますか？

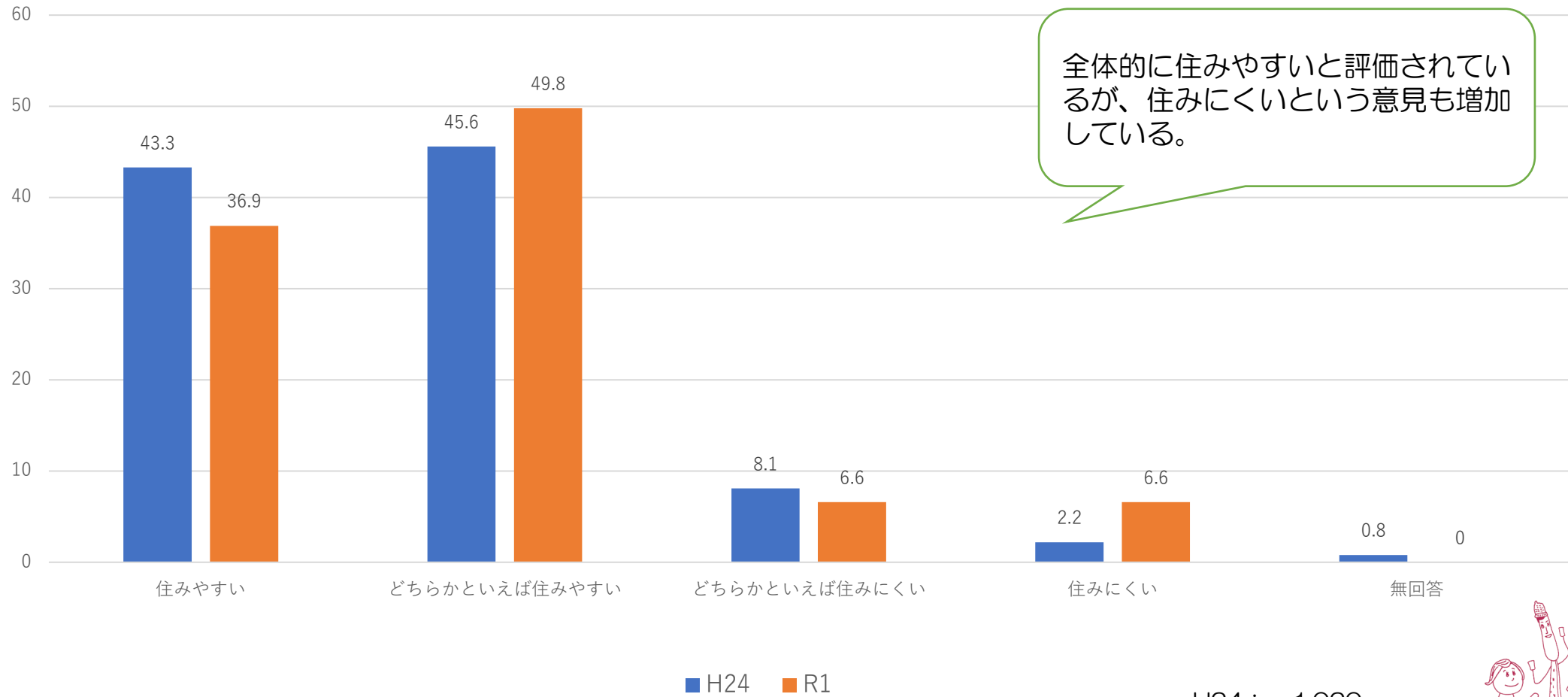


買い物がしやすいなど、生活利便性が高いまちへの期待が高くなっている。



6. 南区のまちづくりに関するアンケートの比較 (H24-R1)

現在住んでいる場所は住みやすいと思いますか？

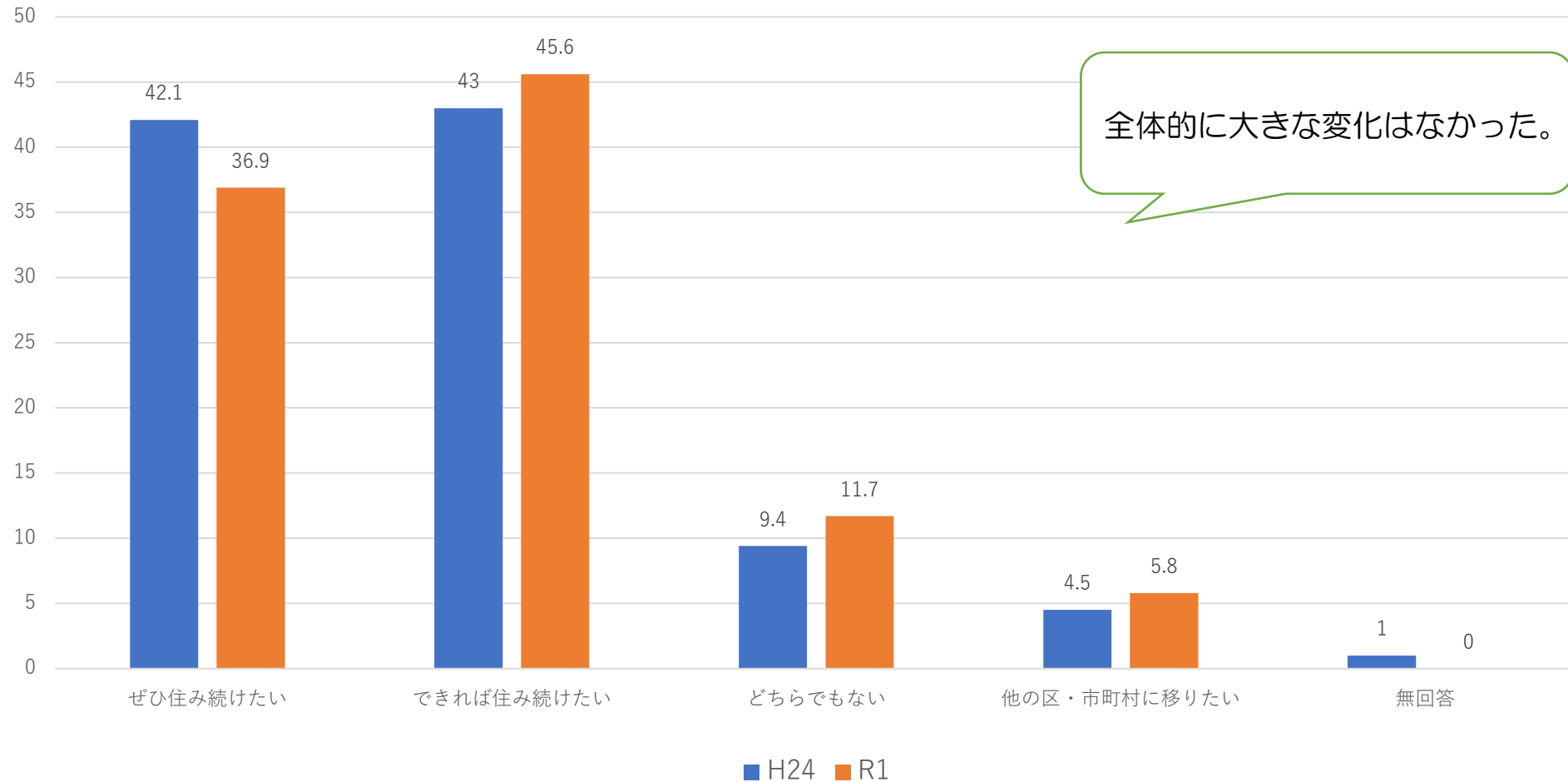


H24 : n=1,020
R1 : n= 879



6. 南区のまちづくりに関するアンケートの比較 (H24-R1)

これからも住み続けたいと思いますか？



全体的に大きな変化はなかった。

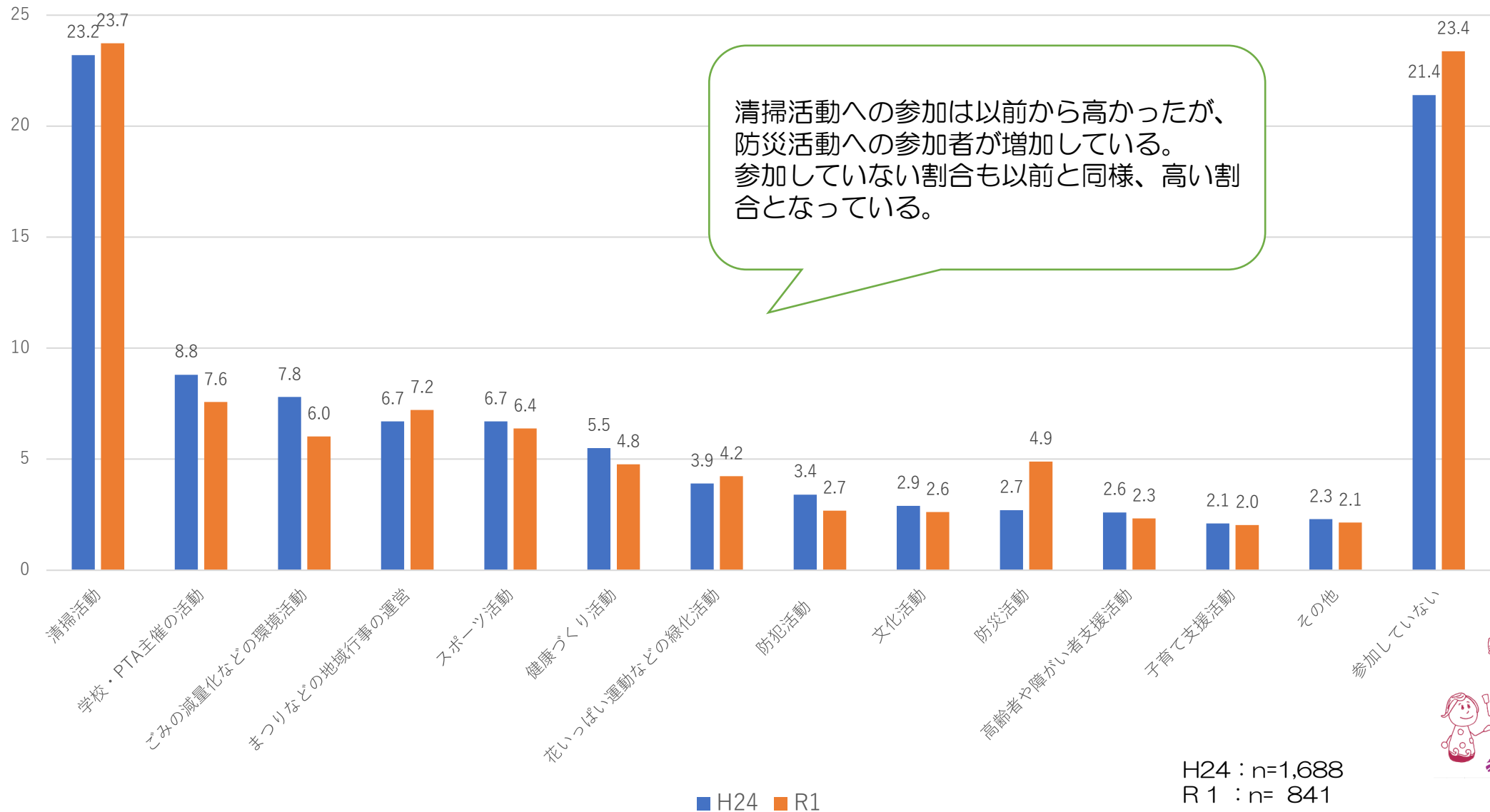
※他の区・市町村に移りたい理由として、公共交通がなく、生活の利便性が悪いという意見が多かった。

H24 : n=1,020
R1 : n= 875



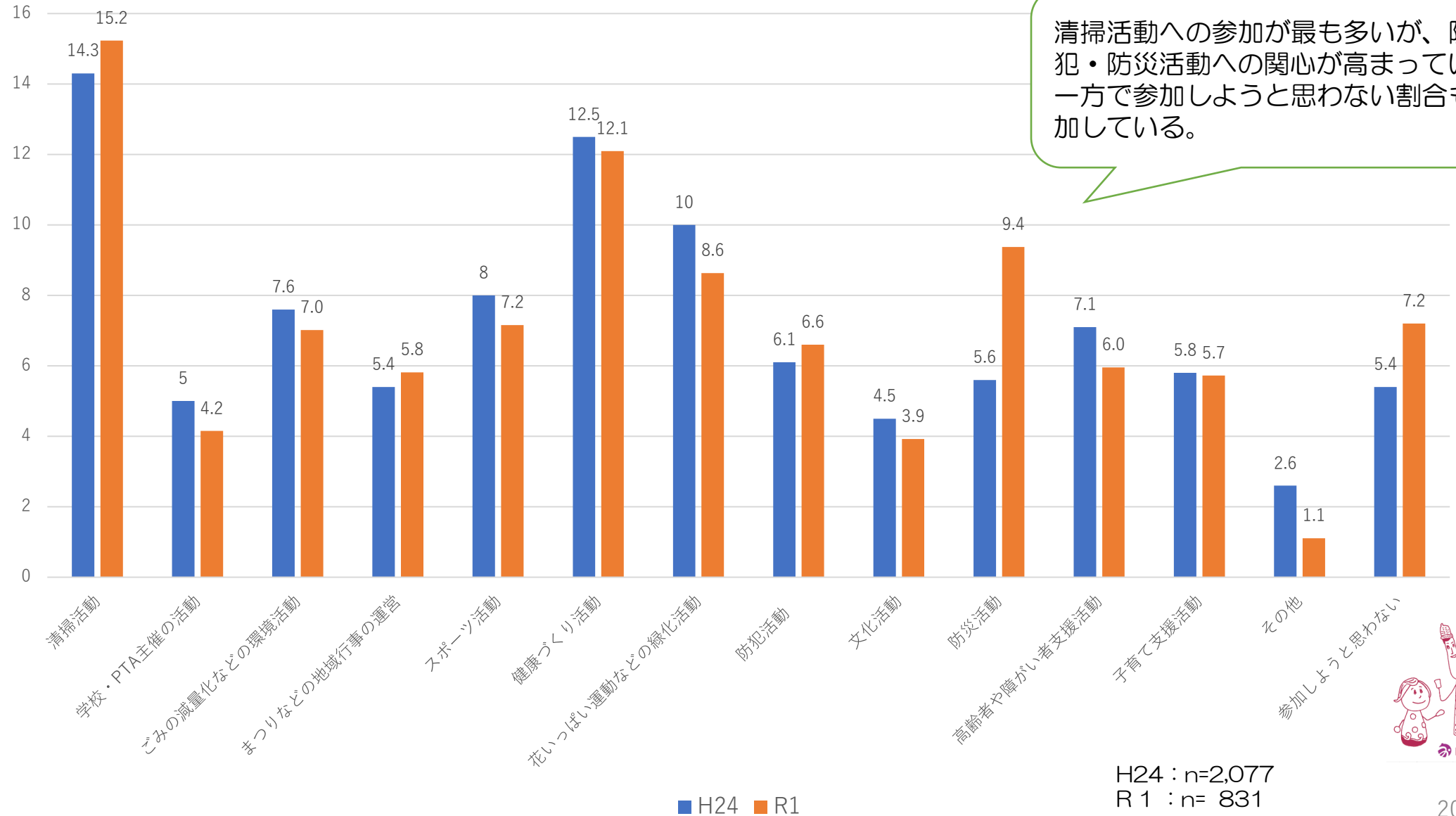
6. 南区のまちづくりに関するアンケートの比較 (H24-R1)

地域で行われている活動で、今、参加しているものがありますか？



6. 南区のまちづくりに関するアンケートの比較 (H24-R1)

今後、どのような活動に参加しようと思いますか？



清掃活動への参加が最も多いが、防犯・防災活動への関心が高まっている。一方で参加しようと思わない割合も増加している。



7. 熊本市の歩み（政令指定都市以降）

年 度	熊 本 市 の 動 き	南 区 の 動 き
平成24年（2012年）	第1回熊本城マラソン開催	南区まちづくりビジョン策定
平成25年（2013年）	アジア太平洋都市サミット開催	田迎西小学校開校 熊本市立城南図書館・熊本市城南児童館開設
平成26年（2014年）	新型超低床市電（COCORO）の運行開始	力合西小学校開校 熊本市城南地域物産館「火の君マルシェ」開設
平成27年（2015年）	海フェスタくまもと開催 第7次総合計画策定	城南総合スポーツセンター開設
平成28年（2016年）	熊本地震発生	西熊本駅開業
平成29年（2017年）	まちづくりセンター設置（全17箇所）	南区まちづくりビジョン改訂 平成さくら支援学校開校 九州自動車道 城南スマートインター開通
平成30年（2018年）	市立熊本博物館が再開 熊本市民病院の建替完了	
令和元年（2019年）	熊本城ホール完成	災害公営住宅整備完了（南区5箇所）
令和3年（2021年）	熊本駅白川口駅前広場完成 熊本城天守閣復旧工事完了	
令和5年（2023年）	第8次総合計画策定（予定）	